

学校 教育 目標	自ら学び・共に学び・心かよう東永谷					
	(1) 生徒達が自ら学び探求し、未来を創造しゆく態度を育てます。(知) (2) 多様性を尊重し、思いやりの心をもつ人間性豊かな心を育てます。(徳) (3) 心身の健康と安全に心がけ、忍耐強く、たくましく生きる力を高めます。(体) (4) 地域や国際社会に貢献できる豊かな感性を伸ばします。(公・開)					
学校 概要	創立 34 周年	学校長 青木 照美	副校長 佐久間 直美	2 学期制	一般学級：12	個別支援学級：2
	児童生徒数： 433 人 主な関係校： 下永谷小学校 相武山小学校 永野小学校 芹が谷南小学校					

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
	ブロック	
●自立のための「自ら学ぶ力」 ①主体性 ②計画力 ③実行力 ●心かようコミュニケーションを大切に した「ともに学ぶ力」 ①傾聴力 ②状況把握力 ③発信力	東永谷中学校 相武山小学校 下永谷小学校	○すすんであいさつする子ども○時間を守る子ども○人の話を聞く子ども (生活スタンダード)○意欲的に学ぶ子ども(学習) ----- 生徒・児童の交流：体験活動やボランティア活動の共同参画、学校行事を通じた交流を図る。 教職員の交流：○小学校職員との定期的な研修を行い、9年間を見通した教科指導、生徒・児童指導、人権教育等を実施する。○児童生徒指導や特別支援教育の情報交換を行い個々の生徒についての理解を深め共有する。

中期 取組 目標	●「生徒の成長と幸せのために」を基本理念とし、「自ら学び・ともに学び・心かよう東永谷」を柱に、全ての教育活動を推進します。 ①全職員が計画的・組織的な研究・研修を進め「主体的・対話的で深い学び」の授業改善に努めます。 ②生徒及び教職員の人権意識を高め、多様性を尊重し、思いやりの心を大切にする生徒を育てます。 ③人権尊重の精神を基盤とする教育を進め、生徒の自尊感情を高めます。 ④心身の健康と安全に心がけ、忍耐強く、たくましく生きる力を高めます。 ⑤社会の一員としての人との繋がりをたいせつに地域や社会と関わろうとする開かれた学校づくりを推進し、小中連携を深めます。 ⑥安全な施設・設備の整備・活用を促進し、潤いのある教育環境の改善・充実に努めます。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
授業改善 (知) 担当 教育課程委員会・研究部学力向上係	①話し合い活動などの授業改善、校内授業研の実施、公開授業での保護者や地域による授業評価を実施します。 ②生徒による授業改善アンケートを実施し、授業改善に生かします。 ③すべての教科・領域等で「育成を目指す資質・能力」の育成を図る授業の工夫を行うと共に、生徒が主体的に学習し、自ら考え、判断し、表現する授業を実践します。
豊かな心 (徳) 担当 研究部人権道徳係	①ふれあい週間や、日々の学校生活の中で教職員からの声かけで信頼関係を深め、相談しやすい環境を作ります。 ②人権を尊重した教育を推進し、積極的に生徒たちの良いところを認めます。 ③教育活動を通し、横断的に生徒の人権感覚を育みます。 ④あいさつを奨励し、他者とのつながりを大切にする姿勢を育みます。
健やかな体 (体) 担当 保健安全指導部・保健体育科	①「体育:健康プラン」を基に教科や行事、部活動などを通して運動に親しみ態度や安全への意識を高め、体力の向上を図ります。 ②教科学習や委員会活動を通してメンタルヘルスなど現代社会における健康問題について考え、生徒が自分の状態をしっかり把握できる力を育成します。また保護者や地域、関係機関と連携して心身の健康について取り組みます。 ③学校給食の導入や食育講座を通して食事の大切さや運動、休息とのバランスなど健康に必要な知識や実践力を身につけます。
自分づくり教育 キャリア教育 担当 総合・進路	①自分づくりパスポートを通して、自己理解や将来への展望を生徒自らが意識し、実現していく力を育成します。 ②職業講話や職場体験などの活動を通じて、勤労や職業についての関心を高め、将来の自己実現の助けとします。 ③テーマ学習を通じて、自らの選択による方法で一つのテーマに沿った学習を作り上げ、発信する力を育成します。 ④進路学習や進路指導を通じて、自らの今後のキャリアを深く考え、実現する力を育成します。
地域学校協働 (開) (地域・保護者との連携) 担当 生徒指導専任・生徒指導部	①地域コーディネーターや保護者、教職員が密に連携し、地域人材を生かした学びを推進します。 ②学校説明会、学校運営協議会等を通して、経営方針をわかりやすく説明します。 ③部活動や委員会活動を通して、ボランティア活動など、積極的に地域貢献するように図ります。 ④学校ホームページの定期更新や学校だよりで学校の情報を発信します。
生徒指導 特別支援教育 担当 生徒指導	①日々の関わりを基本に教育相談活動や定期的なアンケートなどを活用し、生徒理解を深めます。 ②生徒の「自治の精神」を育むため、職員間で基本的生活習慣の共通認識を図り、諸活動の中で生徒の考え行動する力を育みます。 ③研修を通して様々な課題を抱えた生徒の対応について、理解と技能を高め、生徒の課題に適切・迅速・組織的に対応します。 ④生活指導部と特別支援の連携や学年相互の情報交換を密にし、環境など校内の支援体制を整え、組織的に取り組みます。 ⑤個別支援学級と一般学級のねらいを明確にした交流を推進します。
安全管理 教育環境整備 担当 庶務部施設設備係	①安全点検等による危険箇所の早期発見・事故の未然防止に努めます。 ②経年劣化による破損、器物破損の職員間の情報共有と迅速な修理改善を実施します。 ③学習環境改善の環境整備、必要な物品購入を計画的に行います。④ごみの分別を徹底し、「見える化」をすすめ、環境への配慮をします。 ⑤生徒が安心安全な学校生活を送れるよう、常に施設環境整備を行います。
いじめへの対応 担当 いじめ防止対策委員会	①生活アンケート、子どもの社会的スキル横浜プログラムを効果的に活用します。 ②人権意識をベースとした生徒理解や学年・学級経営を推進します。 ③生徒一人ひとりの状況を把握し、関係職員から成るチームによる支援を進めます。 ④いじめ防止に関する各種研修を行い、教職員の指導力向上を図ります。
人材育成・組織運営 (働き方改革) 担当 学校運営委員会	①全職員が学校運営方針や情報を共有するとともに、生徒支援や授業力向上のための研修を計画的に実施します。 ②学校運営や組織の維持、発展向上ができるよう、ミドルリーダーの育成を図り、より学校の活性化を図ります。 ③メンターチームによる会議、研修を活用し、若手職員へのサポートや育成を図ります。また、より相談しやすい環境や関係をつくります。 ④学校業務や組織を見直し、デジタル化をすすめ、働き方の改善や効率化を図ります。